

編集 後記

この号の編集作業は、8月に詰めを迎える。子供のころの長野県ではお盆の送り火とともに夏休みが終わりを告げた。宿題と作品の仕上げは、つべこべ言わずに片づけるしかない。理屈を言っても始まらないし、なにより宿題は終わらない。

言わずもがなであるが、公衆衛生分野に従事する者の仕事は、地域で起きている、あるいは起りそうな健康問題を上手に括って解決に導き、問題に気付いたとき以降の住民の被害を最小限に食い止めることである。

問題発見と関係者間での問題の共有化。緻密な（時には大胆な）事実の収集と分析の積み重ねから導かれる原因追究（責任追及ではない）。そこで生まれた仮説を検証するための最も適切な公衆衛生的手段採用の決断と計画。実施における現場のチームワーク。問題が終息をみた後の衆目を集めた評価。そして、一連のプロセスのまとめと公開。

本号の論文4編は、いずれも問題意識の高さ、迫力ある内容、筆致の鋭さなどの点において、本誌を飾るに相応しい論文であったと思う。読者は、圧倒されたに違いない。

これまでの編集委員の経験から、投稿を目指す会員に呼びかけたいのは、「いい論文を真似ること」と「よくない前例は真似ないこと」である。私に倣うようなことを

次号予告（第61巻・第10号）

原著

外来に通う糖尿病患者の満足度とその関連要因公的統計の二次利用……………坪井 聡, 他

研究ノート

精神障がい者家族ピア教育プログラムの採用に関連する要因

「家族による家族学習会」の普及研究

……………蔭山正子, 他
保健指導サービス実施機関の保健指導の質の管理に関する実態調査……………永田昌子, 他

言えるはずも資格もないが、論文の鑑識眼を磨くには、ひたすら「本物」の論文を数多く読むことに尽きるであろう。論文存在の必然性、つまり、その論文がどうしてこの世になくなくてはならないのかが強く表現できている論文を見つけて自分の宝にするのである。

いま書いているこの原稿のように、お盆に夏休みの宿題をまとめてやっていた頃のことを思い出しながら、原稿用紙のマス目を埋めているようでは、どう転んでも、いい表現には程遠い。よくない例は真似しないでください。（那須郁夫）

第88回日本産業衛生学会

詳細は第88回日本産業衛生学会ホームページ (<http://convention.jtbcom.co.jp/jsoh88/>) に順次掲載します。

- 会期：2015年5月13日（水）～同16日（土）
- 会場：グランフロント大阪ナレッジキャピタル 〒530-0011 大阪市北区大深町3-1
- 企画運営委員長：車谷典男（奈良県立医科大学地域健康医学講座 教授）
- メインテーマ：Quality of Working Life—グローバル化と労働形態多様化の中での展望—
- ホームページ：<http://convention.jtbcom.co.jp/jsoh88/>
- 事前参加登録：2015年2月23日（月）まで、第88回日本産業衛生学会ホームページ上で受付
- 演題申込および抄録原稿受付：2014年11月6日（木）から2014年12月11日（木）
学会ホームページからのオンライン申込。なお、筆頭発表者は、演題申込締切日までに事前参加登録と出題費を含む支払いを完了してください。
- 懇親会日時：2015年5月15日（金） 会場：ヒルトン大阪5階桜の間
- 連絡先

第88回日本産業衛生学会運営事務局

〒530-0001 大阪市北区梅田3丁目3-10 梅田ダイビル4階

株式会社JTB コミュニケーションズ コンベンション事業局内

TEL：06-6348-1391 FAX：06-6456-4105 E-mail: jsoh88@jtbcom.co.jp